

## 平成29年度 弘前大学教員免許状更新講習 シラバス

開設者	弘前大学	講習番号	C02		
必修・選択必修・選択区分	選択領域	講習時間数	6時間	受講予定人数	50名
対象職種	教諭	主な対象者	中学・高等学校数学教諭		
講習の名称	透視図法と地図の幾何学				
開設日	平成29年7月16日(日)	開催地	青森県弘前市		
講習会場	弘前大学 (弘前市文京町1番地)				
講師氏名	榊 真(弘前大学)				
講習内容	透視図法はルネサンス期のフィレンツェの建築家ブルネレスキによって発明され、アルベルティ、ピエロ・デラ・フランチェスカ、レオナルド・ダ・ビンチなどの建築家や画家たちによってその基礎づけが成されました。一方、画像の作り方の別の例として地図投影法があります。本講習では透視図法と地図の幾何学について、歴史的な視点と作図演習を交えながら学びます。(定規とコンパスを持参ください)。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・透視図法、地図投影法と幾何学の関連について理解し説明できる。</li> <li>・透視図法による作図が実践できる。</li> </ul>				
講習方法等	<b>【講義・演習】</b> 透視図法と地図の幾何学について歴史的な視点を交えながら講義する。透視図法の作図演習を行う。				
時間割	(時間) 9:00 ~ 9:30 受付 9:30 ~ 9:40 オリエンテーション 9:40 ~ 12:00 1時限目 数学 13:00 ~ 15:30 2時限目 数学 15:30 ~ 16:30 数学試験 16:30 ~ 16:45 評価書記入 ※休憩時間は適宜設けます。				
履修認定の方法	筆記試験				
成績評価の方法・基準等	成績評価は試験の成績や講習中の演習成果物等から総合的に判断します。評価基準は総合点で60点以上を合格とします。				
教材等	<b>定規とコンパスを持参してください。</b>				
備考	数学×(世界史+美術)です。 H28年度に「中学・高校教員のための数学講座-幾何学とその歴史-」を受講した方は、内容が一部重複するため、受講できません。				